

慣れてきたので、新しい仕事に
チャレンジしてもらおうと思ったら



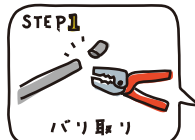
電熱線のバリ取り（ゴムの余分部分を取る作業）をしているAさん。仕事ぶりは丁寧で熱心。作業にも慣れてきたので、ステップアップして、製品の箱詰めもしてもらうことにしたのですが…。詰める作業で失敗をし、注意されるとすっかり元気をなくしてしまいました。落ち込んだAさん、パートさんに「辞めたい」とぼつり。

Point!

こうやって
改善
しました!

もしかして…プレッシャーだった?

- ▶ 少しのステップアップのつもりが、本人には大きな変化だった
- ▶ 「できない」「わからない」が言いづらかった

丁寧な説明を
心がける環境の変化が
あまりないようにする

同一担当者

いったん慣れている元の仕事に戻ってもらい、新しい仕事を少しずつ増やしました。できたことはほめて自信をなくさないよう配慮し、わからないことも聞きやすいよう、元の仕事と同じ担当者を配置しました。

Advice!

専門家からの
アドバイス作業を教える場合は、
「焦らず、あきらめず、怒らず」

順調に仕事をしているので、他の作業もできるのでは…と思いがちですが、対人関係に課題があったり、環境の変化についていけないことがあります。

新しい作業を覚えてもらう時は、気持ちの切り替えのために時間をとって少しずつ作業量を増やしたり、作業の手本を何度も示すなど、丁寧に説明しながら進めるといいでしょう。

また、大きな環境の変化がないように、作業場所や担当者を同じにして、評価して自信をもってもらえるように意識しましょう。